

平成 28 年度第 3 回（一社）日本生物物理学会理事会議事録

日時：2016 年 11 月 25 日（土）12:35~13:45

場所：つくば国際会議場 小会議室 404

出席者：理事総数 18 名 出席理事 15 名（代表理事を含む）

代表理事（会長）	中村 春木	理事（副会長）	永井 健治
理事	石島 秋彦	理事	大上 雅史
理事	小松崎 民樹	理事	佐甲 靖志
理事	佐藤 竜馬	理事	高田 彰二
理事	寺沢 宏明	理事	中井 孝尚
理事	根岸 瑠美	理事	野地 博行
理事	広瀬 恵子	理事	古谷 祐詞
理事	光武 亜代理		

監事総数 2 名 出席監事 1 名

監事 有坂 文雄

オブザーバー：

邦文誌編集委員長	神取 秀樹
ホームページ編集委員長	北尾 彰朗
平成 28 年度年会実行委員長	豊島 陽子
平成 29 年度年会実行委員長	山縣 ゆり子
平成 30 年度年会実行委員	塚本 卓
東北支部長	佐々木 一夫
関東支部長	大澤 研二
中国四国支部長	楯 真一

陪席者：

学会事務局 向井 牧子

議長：代表理事（会長） 中村 春木

議事録作成者： 理事 佐藤 竜馬

理事 大上 雅史

## 報告事項および審議事項

### 報告事項：

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| 1. 平成 28 年度年会実施状況          | (豊島) 資料：報 1    |
| 2. 平成 29 年度年会準備状況          | (山縣) 資料：報 2    |
| 3. 平成 30 年度年会準備状況          | (塚本) 資料：報 3    |
| 4. 出版委員会報告                 | (永井) 資料：報 4    |
| 会誌編集委員会報告                  | (神取) 資料：報 4-1  |
| BPPB 誌について                 | (石渡) 資料：報 4-2  |
| 平成 29 年度 国際情報発信強化 計画調書について | (小松崎) 資料：報 4-3 |
| HP 編集委員会関連の審議事項            | (北尾) 資料：報 4-4  |
| 5. 男女共同参画・若手支援委員会報告        | (中村) 資料：報 5    |
| 6. 生科学学会連合 第 14 回定例会議報告    | (佐藤) 資料：報 6    |
| 7. 日本学術会議主催 学術フォーラム報告      | (佐藤) 資料：報 7    |
| 8. 日本学術会議マスタープランについて       | (中村) 資料：なし     |
| 9. 平成 28 年度企画啓蒙活動報告        | (根岸) 資料：報 9    |
| 10. 賞・助成金推薦委員会報告           | (永井) 資料：報 10   |
| 11. 物理学会年次大会でのシンポジウムについて   | (中村) 資料：報 11   |
| その他                        |                |

### 審議事項：

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 平成 29, 30 年度次期会誌編集委員長候補および会誌編集委員候補の選出 | (永井) 資料：議 1 |
| 2. 平成 29 年度分野別専門委員の選出                    | (永井) 資料：議 2 |
| 3. 平成 31 年度日本生物物理学会年会について                | (中村) 資料：なし  |
| その他                                      |             |

### 定足数の確認：

理事会の審議に先立ち、議長中村春木氏より、定足数のご報告があった。

理事総数 18 名のうち出席者 15 名により過半数を超えた。

### 定款第三十二条 (決議)

理事会の決議は、決議について特別な利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

## 報告事項：

### 1. 平成 28 年度年会実施状況（豊島）資料：報 1

豊島年会実行委員長からつくば年会の実施状況について報告があった。

演題数は 1,145 件（一般演題 902 件（口頭：212 件、ポスター：690 件）、シンポジウム 243 件（若手奨励賞招待講演含む））。事前参加登録者数は 1,338 名（事前参加 1,151 名、当日参加 187 名）。ランチョンセミナーは 11 団体（9 企業、2 団体）。展示は 38 小間。予稿集広告は 8 ページ。キャリア支援説明会に（株）レゾナンスの前田恵一氏をお迎えしてセミナー、交流会を実施。交流会に参加する企業は、去年参加された企業 4 件と新たに参加される企業 4 件の計 8 件。2016 年 11 月 2 日に市民講演会を開催し参加者が 83 名であった。

### 2. 平成 29 年度年会準備状況（山縣）資料：報 2

山縣年会実行委員長から熊本年会の準備状況について報告があった。

10 月 6 日に現地で打ち合わせを行った。11 月 6 日からシンポジウムの応募の告知をホームページに掲載。市民講演会のテーマ・講師については、テーマ："生物物理学と医学の連携"、講師：原田慶恵氏（阪大・蛋白研）と今井由美子氏（秋田大・院医）を予定している。年会のポスターを作成中。シンポジウムについては 10 件ほど新学術との共催を考えているが、まだ確定が 1 件のみ。今年度は海外との共催のシンポジウムを開催しているが、今後も海外との共催のシンポジウムを開催していただきたいという意見がある（海外との交渉も随時進める）。

### 3. 平成 30 年度年会準備状況（塚本）資料：報 3

代理報告として塚本氏より平成 30 年度年会準備状況について報告があった。

開催日程は 2018 年 9 月 15 日（土）～17 日（月・祝）で開催予定。市民講演会は 2018 年 9 月 14 日（金）に開催予定。会場は岡山大学津島キャンパス。

### 4. 出版委員会報告 資料：報 4

#### 会誌編集委員会報告（神取）資料：報 4-1

神取氏より会誌編集委員会について報告があった。

一年間に発行された生物物理誌の紹介を会員総会で報告予定。冊子体はなくなったが個別に取り寄せることが可能であることを会員総会で報告予定。

#### BPPB 誌について（石渡）資料：報 4-2

石渡氏より BPPB 誌の現状について報告があった。

9 月の理事会から投稿数が 6 編増えた。特集号について蛋白質リガンド特集：13 編、斉藤先生追悼特集：8 編。BPPB 小冊子を作成した。つくば年会で配布、編集委員が支部会で配布する予定。表紙に PubMed Central にアーカイブされた旨を記した。PMC への登載現状報告。2016 年 11 月 18 日現在、以下の論文が PMC に公開されている。BIOPHYSICS：

Vol.1 (2005)～Vol.11 (2015)、BPPB : Vol.12 (2015)。今年一月からの BPPB 誌はまだ掲載されていない。

#### 平成 29 年度 国際情報発信強化 計画調書について (小松崎) 資料 : 報 4-3

科研費申請について、9月7日に学振須藤氏、小松崎氏、水上氏、向井氏で京大吉田キャンパスで個別相談会を開催。審査委員に人文系の方がいるため、具体的に書く必要があるとの意見をいただいた。近年では生物系は22件のうち19件が5年の申請で通っている。取り組みとしては、アジア・オセアニア地区を代表する欧文誌に成長させることを目標にし、2017年からは、海外からの論文を含む論文掲載数を各年5報ずつ増加させる。2020年には年間50報の掲載を達成、Impact Factor 2以上の獲得を目指す。Impact Factorをあげる試みとして、質の高い論文を増やすため、査読は最低2名体制で行い原則一名は海外の委員をいれる。現在のBPPB誌はIF=0.71と見積もれる。海外の研究者が進んで査読を引き受けてくれるように、査読数に応じて日本で開催する生物物理学会年会の参加費、旅費の一部を援助する仕組みをつくる。海外からの投稿についても同じ処置を検討している。BPPB誌の論文賞を決める際の選考委員を選出する必要があり、秋山修志氏とLee氏を推薦したい。

#### HP 編集委員会関連の審議事項 (北尾) 資料 : 報 4-4

北尾氏よりHP編集委員会関連について報告があった。

次期委員長(任期2年)には金城玲委員、次次期委員長には宮田真人委員を予定している。北尾氏の後任(任期3年)に東北大学西羽美氏とすることで承認された。ビデオアーカイブ作成に向けた予備調査について出版委員会で承認された。

#### 5. 男女共同参画・若手支援委員会報告 (中村) 資料 : 報 5

中村氏より男女共同参画・若手支援委員会について報告があった。

男女共同参画学協会連絡会において、1.女子中高生夏の学校に参加、第10回女子中高生のための関西科学塾にクリアファイルを提供。2.連絡会シンポジウムに参加。若手奨励賞選考について、応募者総数42名、今年度より若手招待講演賞を創設。学生発表賞創設。本年度は応募者総数133名。

#### 6. 生科学学会連合 第14回定例会議報告 (佐藤) 資料 : 報 6

佐藤氏より生科学学会連合 第14回定例会議について報告があった。

平成29,30年度代表の選出において、中野明彦氏が選出され、承認された。次期運営委員、副代表、会計監査の選出・任命については次回の定例会議で議題として挙げる。合同大会の開催について、以下のように決定した。

大会名称(日本語):2017年度生命科学系学会合同年次大会

大会名称（英語）：Consortium of Biological Sciences 2017

会期：2017年12月6日（水）～9日（土）

会場：神戸ポートアイランド

7. 日本学術会議主催 学術フォーラム報告（佐藤）資料：報7

佐藤氏より日本学術会議主催 学術フォーラムについて報告があった。

本年度より開始された卓越研究員制度において、生物系のみ25倍という結果になったことを踏まえ、今後生物系の公募が増えるように文科省に尽力していただきたいという意見があった。本年度、ミスマッチが多数あった。今後ミスマッチが減るように改善していく必要がある。

8. 日本学術会議マスタープランについて（中村）資料：なし

中村氏より日本学術会議マスタープランについて報告があった。

難波氏が中心となりイメージングの研究所を創設するというところで申請した。

9. 平成28年度企画啓蒙活動報告（根岸）資料：報9

根岸氏より平成28年度企画啓蒙活動について報告があった。

広瀬氏を中心に進めていた小中高への講師派遣事業について形になってきた。11月21日現在31名が講師登録して下さっている（ホームページに掲載済み）。現在、派遣先を探している。また、講師も随時募集している。一家に一枚ポスターの配布も継続して行っていく。

10. 賞・助成金推薦委員会報告（永井）資料：報10

永井氏より賞・助成金推薦委員会について報告があった。

第58回藤原賞において、学会推薦締切までに応募がなかった。追って理事推薦の審議を行っていく。

11. 物理学会年次大会でのシンポジウムについて（中村）資料：報11

中村氏より物理学会年次大会でのシンポジウムについて報告があった。

生物物理学会から物理学会への参加が少ないため参加してほしいという旨の連絡があった。2017年日本物理学会において「一分子計測・電子顕微鏡・理論計算で探る分子モーターの構造と機能」というシンポジウムを開催予定である。ぜひ生物物理学会の会員も参加していただきたいとの連絡があった。

その他

IUPAB関係について野地氏からご報告があった。来年度はイギリスのエジンバラで開催予定。2020年はブラジルのリオで開催予定。2023年が決まっていないため、IUPABを日本に誘致する活動を行っている。2020年度コンベンション施設を群馬に建設予定。2020年の年会は群馬に

なる予定であるが、東京オリンピックに重なり場所の確保が難しくなると予想されるため、早めに行動する。学生発表賞において、口頭がある場合はどのようにするかを今後決めていく必要がある。

審議事項：

1. 平成 29, 30 年度次期会誌編集委員長候補および会誌編集委員候補の選出

(永井) 資料：議 1

永井氏より平成 29, 30 年度次期会誌編集委員長候補および次期会誌編集委員候補の選出について議題が提出された。

次期会誌編集委員長候補は、佐甲靖志氏、船津高志氏、由良敬氏が同票であり、理事会で承認のうえ次期編集委員長候補に佐甲靖志氏に決定した。次期会誌編集委員候補は、投票により青木一洋氏、細川千絵氏、来栖源嗣氏、角野歩氏、塚本寿夫氏、南野徹氏に決定した。

2. 平成 29 年度分野別専門委員の選出 (永井) 資料：議 2

永井氏より平成 29 年度分野別専門委員の候補者について議題が提出された。

本年度は重複がないように一人一分野となるように選出した。新たに MRI、ミトコンドリア、超解像イメージングの 3 分野を追加した。

上記の案件について、承認された。

3. 平成 31 年度日本生物物理学会年会について (中村) 資料：なし

中村氏より平成 31 年度日本生物物理学会年会 (大阪年会) について議題が提出された。年会実行委員長は永井健治氏が選出された。

年会実行委員長は永井健治氏とすることで承認された。

その他

特になし

連絡事項：

1. 次回理事会日程について (中村)

平成 28 年度第 4 回理事会

日時：1 月 21 日 (土) 時間未定

場所：TV 会議

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 13:45 に閉会を宣言して散会した。

上記の議決を明確にするため、定款第六章第三十三条の規定によりこの議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名押印する。

平成 29 年 1 月 10 日

一般社団法人 日本生物物理学会 平成 28 年度第 3 回理事会

代表理事 中 村 春 木 (印)

監事 有 坂 文 雄 (印)